

# 平成30年7月期（平成30年1月17日～平成30年7月16日）決算短信

平成30年8月24日  
上場取引所 東証

ファンド名 MAXIS JPX 日経中小型株指数上場投信  
コード番号 1492  
連動対象指標 JPX 日経中小型株指数  
主要投資資産 株式  
売買単位 1口  
管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社 URL <https://www.am.mufg.jp/>  
代表者名 取締役社長 松田 通  
問合せ先責任者 商品ディスクロージャー部 宇野 誠朗 TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 平成30年10月15日  
分配金支払開始予定日 平成30年8月24日

## I ファンドの運用状況

### 1. 平成30年7月期の運用状況（平成30年1月17日～平成30年7月16日）

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成30年7月期	4,125	(99.4)	24	(0.6)	4,150	(100.0)
平成30年1月期	4,468	(99.5)	22	(0.5)	4,491	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成30年7月期	277	—	—	277
平成30年1月期	262	15	—	277

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
平成30年7月期	4,195	44	4,150	14,929
平成30年1月期	4,520	28	4,491	16,156

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
平成30年7月期	109
平成30年1月期	55

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
② ①以外の変更 無

## II 財務諸表等

## (1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第2期 [平成30年1月16日現在]	第3期 [平成30年7月16日現在]
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	42,764,906	62,818,408
株式	4,468,563,400	4,125,388,880
派生商品評価勘定	1,084,460	-
未収配当金	7,277,106	3,596,699
前払金	-	1,860,000
差入委託証拠金	465,000	1,350,000
流動資産合計	4,520,154,872	4,195,013,987
資産合計	4,520,154,872	4,195,013,987
<b>負債の部</b>		
流動負債		
派生商品評価勘定	-	861,080
前受金	1,010,000	-
未払金	-	436,080
未払収益分配金	15,289,505	30,301,019
未払受託者報酬	870,530	923,294
未払委託者報酬	10,011,019	10,617,861
未払利息	66	500
その他未払費用	1,699,598	1,764,953
流動負債合計	28,880,718	44,904,787
負債合計	28,880,718	44,904,787
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	3,423,459,165	3,423,459,165
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	1,067,814,989	726,650,035
(分配準備積立金)	263,757	277,651
元本等合計	4,491,274,154	4,150,109,200
純資産合計	4,491,274,154	4,150,109,200
負債純資産合計	4,520,154,872	4,195,013,987

## (2)【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第2期		第3期	
	自 平成29年7月17日 至 平成30年1月16日		自 平成30年1月17日 至 平成30年7月16日	
営業収益				
受取配当金	29,321,251		43,664,967	
受取利息	79		36	
有価証券売買等損益	744,806,246		△340,386,908	
派生商品取引等損益	2,179,380		△791,940	
その他収益	1,594		1,725	
営業収益合計	776,308,550		△297,512,120	
営業費用				
支払利息	5,260		8,880	
受託者報酬	870,530		923,294	
委託者報酬	10,011,019		10,617,861	
その他費用	1,699,598		1,801,780	
営業費用合計	12,586,407		13,351,815	
営業利益又は営業損失(△)	763,722,143		△310,863,935	
経常利益又は経常損失(△)	763,722,143		△310,863,935	
当期純利益又は当期純損失(△)	763,722,143		△310,863,935	
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額(△)	-		-	
期首剰余金又は期首欠損金(△)	299,018,717		1,067,814,989	
剰余金増加額又は欠損金減少額	20,363,634		-	
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	20,363,634		-	
分配金	15,289,505		30,301,019	
期末剰余金又は期末欠損金(△)	1,067,814,989		726,650,035	

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。 新株予約権証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

(貸借対照表に関する注記)

	第2期 [平成30年1月16日現在]	第3期 [平成30年7月16日現在]
1. 期首元本額	3,237,145,530円	3,423,459,165円
期中追加設定元本額	186,313,635円	—円
期中一部交換元本額	—円	—円
2. 受益権の総数	277,991口	277,991口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第2期 自平成29年7月17日 至平成30年1月16日	第3期 自平成30年1月17日 至平成30年7月16日																																																												
<p>1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当期配当等収益額</td> <td>A</td> <td>29,317,664円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>B</td> <td>△1,183,255円</td> </tr> <tr> <td>配当等収益合計額</td> <td>C=A+B</td> <td>28,134,409円</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>D</td> <td>12,581,147円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=C-D</td> <td>15,553,262円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>F</td> <td>15,289,505円</td> </tr> <tr> <td>次期繰越金(分配準備積立金)</td> <td>G=E-F</td> <td>263,757円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>H</td> <td>277,991口</td> </tr> <tr> <td>1口当たり分配金額</td> <td>I=F/H</td> <td>55円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			当期配当等収益額	A	29,317,664円	分配準備積立金額	B	△1,183,255円	配当等収益合計額	C=A+B	28,134,409円	経費	D	12,581,147円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	15,553,262円	収益分配金金額	F	15,289,505円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	263,757円	当ファンドの期末残存口数	H	277,991口	1口当たり分配金額	I=F/H	55円	<p>1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。</p> <p>2. 分配金の計算過程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当期配当等収益額</td> <td>A</td> <td>43,657,848円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>B</td> <td>263,757円</td> </tr> <tr> <td>配当等収益合計額</td> <td>C=A+B</td> <td>43,921,605円</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>D</td> <td>13,342,935円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=C-D</td> <td>30,578,670円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>F</td> <td>30,301,019円</td> </tr> <tr> <td>次期繰越金(分配準備積立金)</td> <td>G=E-F</td> <td>277,651円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>H</td> <td>277,991口</td> </tr> <tr> <td>1口当たり分配金額</td> <td>I=F/H</td> <td>109円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			当期配当等収益額	A	43,657,848円	分配準備積立金額	B	263,757円	配当等収益合計額	C=A+B	43,921,605円	経費	D	13,342,935円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	30,578,670円	収益分配金金額	F	30,301,019円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	277,651円	当ファンドの期末残存口数	H	277,991口	1口当たり分配金額	I=F/H	109円
項目																																																													
当期配当等収益額	A	29,317,664円																																																											
分配準備積立金額	B	△1,183,255円																																																											
配当等収益合計額	C=A+B	28,134,409円																																																											
経費	D	12,581,147円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	15,553,262円																																																											
収益分配金金額	F	15,289,505円																																																											
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	263,757円																																																											
当ファンドの期末残存口数	H	277,991口																																																											
1口当たり分配金額	I=F/H	55円																																																											
項目																																																													
当期配当等収益額	A	43,657,848円																																																											
分配準備積立金額	B	263,757円																																																											
配当等収益合計額	C=A+B	43,921,605円																																																											
経費	D	13,342,935円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	30,578,670円																																																											
収益分配金金額	F	30,301,019円																																																											
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	277,651円																																																											
当ファンドの期末残存口数	H	277,991口																																																											
1口当たり分配金額	I=F/H	109円																																																											

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第2期 自平成29年7月17日 至平成30年1月16日	第3期 自平成30年1月17日 至平成30年7月16日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、株式に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、運用の効率化を図るた	当ファンドは、株式に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、新株予約権証券に投資

3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>めに、株価指数先物取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、価格変動リスク等の市場リスクおよび信用リスク等を有しております。</p> <p>また、デリバティブ取引の時価等に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p> <p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p>	<p>してしております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。</p> <p>当ファンドは、運用の効率化を図るために、株価指数先物取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、価格変動リスク等の市場リスクおよび信用リスク等を有しております。</p> <p>また、デリバティブ取引の時価等に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p> <p>同左</p>
-------------------	--	--

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第2期 [平成30年1月16日現在]	第3期 [平成30年7月16日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありませぬ。	同左
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券	(1) 有価証券
	売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。	同左
	(2) デリバティブ取引	(2) デリバティブ取引
	デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。	同左
	(3) 上記以外の金融商品	(3) 上記以外の金融商品
	上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第2期 [平成30年1月16日現在]	第3期 [平成30年7月16日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)

株式	743,254,395	△340,847,073
合計	743,254,395	△340,847,073

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

株式関連

第2期 [平成30年1月16日現在]

区分	種類	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	17,840,000	—	18,925,000	1,085,000
	合計	17,840,000	—	18,925,000	1,085,000

第3期 [平成30年7月16日現在]

区分	種類	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	35,450,000	—	34,590,000	△860,000
	合計	35,450,000	—	34,590,000	△860,000

(注) 時価の算定方法

- 1 先物取引の時価については、以下のように評価しております。  
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
  - 2 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
  - 3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
- ※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第2期 [平成30年1月16日現在]	第3期 [平成30年7月16日現在]
1口当たり純資産額	16,156円	14,929円